

患者さんパンフレット

四国がんセンター
頭頸科



私たち医療スタッフは

- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、最良の状態で治療が受けられるようにお手伝いします

- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、安全に治療を続けることができるようにお手伝いします



Pembro+FP
(ペムブロリズマブ+5-FU+シスプラチン)
療法を受けられる方へ

さま

主治医

受け持ち看護師

2025年4月30日 作成
2026年2月16日 改訂

Pembro+FP療法とは (ペムブロリズマブ+5-FU+シスプラチン)

Pembro+FP療法は、ペムブロリズマブと5-FUとシスプラチンを併用する化学療法です
4日間、抗がん剤の点滴を持続して行います

| 治療日数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5~28 | 29日目以降 |
|---|---|---|---|---|------|-------------|
| ペムブロリズマブ (キイトルーダ) 約30分 | ● | | | | | ● |
| シスプラチン 80mg/m ² 2時間 | ● | | | | | ● (次コース) |
| 5-FU (点滴) 800mg/m ² 24時間 | ● | ● | ● | ● | | ● |

- 治療効果を高めるために、手術前や手術後に行う場合もあります
- この治療法では、抗がん剤特有の副作用が起きる可能性があります

治療前の歯科受診について

- ◆ 治療時に起こる口のトラブルを予防し治療が円滑に進むように治療開始前の歯科診察を行っています
- ◆ 治療前の歯科受診では、以下を行います
 - レントゲン検査・診察（口腔内の状態を診る）
 - 歯ブラシだけではとれない細菌の除去
 - 適切なセルフケア（歯磨き、うがい）指導
- ◆ 通常1~2回の受診で終わることが出来ます

口の中はとても細菌の多い場所です
治療中や治療後にその細菌が悪影響を及ぼすことがあります
特に、治療後の口内炎・肺炎等を防ぐには治療前から口の中を
きれいにし細菌をできるだけ減らしておくことが有効です



入院中の生活の注意点

- ◆治療中は免疫力低下のため、感染リスクが高くなります
マスクの着用、手洗い・うがいをしましょう
入院中、手洗いの動画をテレビの無料チャンネルで視聴できます
- ◆口の中は清潔にするよう心がけましょう
- ◆排泄を促すために水分をしっかりとりましょう
- ◆膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら、我慢をしないでトイレに行きましょう
- ◆排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください
- ◆正しく安全に点滴を投与するために輸液ポンプを使用します
 - ・点滴が入っている部位を曲げたり、ねじったり、また、点滴チューブをひっぱったりしないようにしてください
 - ・歩行時は、点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は、支えにしないようにしましょう



こんなときは看護師にお知らせください

- * 輸液ポンプを使用しているときに機器のアラーム音が鳴ったとき
- * 点滴が入っている部位に違和感や痛みを感じたり、腫れてきたとき



- ◆抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは、尿や便などから抗がん剤が排出されます
尿や便に直接接触しても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう

- ・ **男性の方は飛び散り防止のため、座って排尿しましょう**



- ・尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう
2度拭き取ると良いでしょう

- ・トイレの後、フタがある場合は、**フタをして水を2回流しましょう**



- ・ナプキンや尿とりパッドを使用している場合は、看護師にお知らせください
 - * 使用済みのナプキンや尿とりパッドは、ナイロン袋に入れて口を結びましょう
 - * トイレからナースコールを押して、看護師に渡しましょう

- ・トイレのあとは石けんなどでよく手を洗いましょう
- ・尿や吐いてしまったもので衣類が汚れた場合は、ほかの洗濯物と分けて洗濯しましょう

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は約10日間の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます





今日の目標

- ・入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

| <時間> | <予定> | |
|-------|-----------|---|
| 11:00 | 入院 | <p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください） |
| 12:00 | 昼食 歯磨き | <ul style="list-style-type: none"> ・検温、血圧測定、身体測定 ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・歯科受診 ・初回治療のときは、栄養士より病院食や食事の工夫について説明があります 2回目以降、味覚障害や食欲不振等がある場合、栄養指導を希望される場合は、お知らせください |
| | | <p>治療の流れや注意事項について説明します 過敏症、点滴部位の痛み・血管痛について 「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット参照</p> |
| | | <p>治療前日1000 mlの点滴を約4時間行います</p> |
| | | <p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします |
| | | <p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください ・基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります |
| 18:00 | 夕食 歯磨き | |
| | | <p><清潔></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療前日は、シャワー浴をしましょう |
| 21:30 | 消灯 | <p><睡眠></p> <ul style="list-style-type: none"> ・眠れない場合は、安定剤を服用することができます |

薬剤師から治療の流れや副作用の説明があります
キイトルーダの注意点について詳しく記載された冊子をお渡しします
治療が開始したら、毎日治療日記を記入しましょう



※2回目以降の入院の方は、治療日記を確認します
キイトルーダ治療ハンドブックP8～P21に記載されている症状（息苦しさ、下痢、皮膚の症状など）があるときは、看護師にお知らせください

医療スタッフの目標

- ・入院生活や抗がん剤治療に対する不安がないように支援します





今日の目標

- ・安全に抗がん剤治療を受けることができる
- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

| <時間> | <予定> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---|----------|---------|---------------|-------|----------|---------|------------|-------|-----------|-------|---------------|-------|------------------|-------|--------------------|-------|--------------------|--------|---------------------|-------|--------------------|-------|
| 6:00 | 起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう (kg) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7:30 | 朝食、歯磨き 検温、血圧測定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう 点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります 点滴台は支えにしないようにしましょう | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10:00 | 点滴前にトイレに行きましょう 10時から尿量測定を開始します 点滴を始めます ※抗がん剤の投与前、開始10分後、終了時には、血圧、脈拍を測定します | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>①50mlの点滴</td> <td>【5～10分】</td> </tr> <tr> <td>②キイトルーダ（抗がん剤）</td> <td>【30分】</td> </tr> <tr> <td>③50mlの点滴</td> <td>【5～10分】</td> </tr> <tr> <td>④1000mlの点滴</td> <td>【3時間】</td> </tr> <tr> <td>⑤吐き気止めの点滴</td> <td>【30分】</td> </tr> <tr> <td>⑥シスプラチン（抗がん剤）</td> <td>【2時間】</td> </tr> <tr> <td>1）抗がん剤の横から利尿剤の点滴</td> <td>【15分】</td> </tr> <tr> <td>2）抗がん剤の横から300mlの点滴</td> <td>【2時間】</td> </tr> <tr> <td>⑦ソルデム3A+5-FU（抗がん剤）</td> <td>【24時間】</td> </tr> <tr> <td>1）抗がん剤の横から1000mlの点滴</td> <td>【4時間】</td> </tr> <tr> <td>2）抗がん剤の横から500mlの点滴</td> <td>【2時間】</td> </tr> </tbody> </table> | ①50mlの点滴 | 【5～10分】 | ②キイトルーダ（抗がん剤） | 【30分】 | ③50mlの点滴 | 【5～10分】 | ④1000mlの点滴 | 【3時間】 | ⑤吐き気止めの点滴 | 【30分】 | ⑥シスプラチン（抗がん剤） | 【2時間】 | 1）抗がん剤の横から利尿剤の点滴 | 【15分】 | 2）抗がん剤の横から300mlの点滴 | 【2時間】 | ⑦ソルデム3A+5-FU（抗がん剤） | 【24時間】 | 1）抗がん剤の横から1000mlの点滴 | 【4時間】 | 2）抗がん剤の横から500mlの点滴 | 【2時間】 |
| ①50mlの点滴 | 【5～10分】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②キイトルーダ（抗がん剤） | 【30分】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③50mlの点滴 | 【5～10分】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④1000mlの点滴 | 【3時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤吐き気止めの点滴 | 【30分】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥シスプラチン（抗がん剤） | 【2時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1）抗がん剤の横から利尿剤の点滴 | 【15分】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2）抗がん剤の横から300mlの点滴 | 【2時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ソルデム3A+5-FU（抗がん剤） | 【24時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1）抗がん剤の横から1000mlの点滴 | 【4時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2）抗がん剤の横から500mlの点滴 | 【2時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 体調に合わせて体を拭きます | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12:00 | 昼食、歯磨き | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14:00 | 検温、血圧測定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | 夕食、歯磨き 夕食後、 オランザピン錠 を2錠服用します | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19:00 | 検温 血圧測定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21:30 | 消灯 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



フタをして
水を2回流しましょう

眠気が強く出ることがあるので、薬を飲む前に
トイレに行きましょう
また、夜ふらつくときは看護師を呼びましょう

医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・抗がん剤の血管外漏出予防に努めます

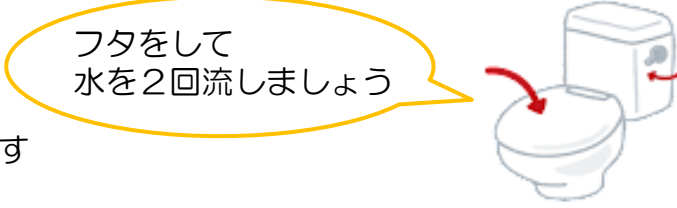




今日の目標

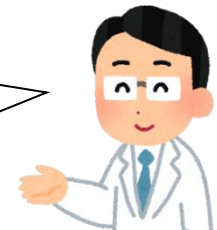
- ・安全に抗がん剤治療を受けることができる
- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

| <時間> | <予定> |
|--|--|
| 6:00 | 起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう (kg) |
| 7:30 | 朝食、歯磨き 検温、血圧測定 |
| 10:00 | 検温、血圧測定 尿量の確認 |
| しっかり水分を取りましょう 治療日記を記入しましょう 尿量が3000mlに足りない場合は利尿剤の点滴をします | |
| 抗がん剤の横から点滴があります ①ソルテム3A 1000ml + 5-FU (抗がん剤) 【24時間】 1) 1000ml の点滴 【4時間】 2) 吐き気止めの点滴 【15分】 3) 500ml の点滴 【2時間】 4) 500ml の点滴 【2時間】 | |
| 12:00 | 昼食、歯磨き |
| 14:00 | 検温、血圧測定 体調に合わせて体を拭きます |
| 副作用と対策について説明します 吐き気・嘔吐、味覚障害・食欲不振、腎機能障害について 「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット参照 | |
| 18:00 | 夕食、歯磨き 夕食後、 オランザピン錠 を2錠服用します |
| 19:00 | 検温 血圧測定 |
| 眠気が強く出ることがあるので、薬を飲む前にトイレに行きましょう また、夜ふらつときは看護師を呼びましょう | |
| 21:30 | 消灯 |



医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- ・安全に抗がん剤治療を受けることができる
- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

| <時間> | <予定> |
|-------|---|
| 6:00 | 起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう (kg) |
| 7:30 | 朝食、歯磨き しっかり水分を取りましょう 治療日記を記入しましょう 尿量が3000mlに足りない場合は、利尿剤の点滴をします |
| 10:00 | 検温、血圧測定 尿量の確認 |
| | <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 抗がん剤の横から点滴があります ①ソルデム3A 1000ml + 5-FU (抗がん剤) 【24時間】 1) 1000ml の点滴 【4時間】 2) 吐き気止めの点滴 【15分】 3) 500mlの点滴 【2時間】 4) 500mlの点滴 【2時間】 </div> |
| 12:00 | 昼食、歯磨き |
| 14:00 | 検温、血圧測定 |
| | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> 副作用と対策について説明します 便秘、下痢について 「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット参照 </div> |
| 18:00 | 夕食、歯磨き 夕食後、 オランザピン錠 を2錠服用します |
| 19:00 | 検温 血圧測定 |
| 21:30 | 消灯 |



点滴漏れを予防するため、針の刺し替えを行います
 刺し替えの時間は、当日担当看護師からお知らせします
 点滴の針を抜いている間にシャワー浴ができます
 体調に合わせて体を拭きます

医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- ・安全に抗がん剤治療を受けることができる
- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

| <時間> | <予定> |
|-------|---|
| 6:00 | 起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう (kg) |
| 7:30 | 朝食、歯磨き 検温、血圧測定 |
| 10:00 | 検温、血圧測定 尿量の確認 |
| | <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 点滴があります ①ソルデム3A 1000ml + 5-FU (抗がん剤) 【24時間】 1) 吐き気止め 【15分】 2) 500ml の点滴 【2時間】 3) 500ml の点滴 【2時間】 4) 500ml の点滴 【2時間】 </div> |
| 12:00 | 昼食、歯磨き |
| 14:00 | 検温、血圧測定 |
| | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> 副作用と対策について説明します 倦怠感について 「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット参照 </div> |
| 18:00 | 夕食、歯磨き 夕食後、 オランザピン錠 を2錠服用します |
| 19:00 | 検温 血圧測定 |
| 21:30 | 消灯 |

しっかり水分を取りましょう
治療日記を記入しましょう
尿量が3000mlに足りない場合または、
1日目の体重より3kg増加している場合は
利尿剤の点滴をします

フタをして
水を2回流しましょう



眠気が強く出ることがあるので、薬を飲む前に
トイレに行きましょう
また、夜ふらつくときは看護師を呼びましょう

点滴漏れを予防するため、針の刺し替えを行います
(3日目に行っていない場合)
刺し替えの時間は、当日担当看護師からお知らせします
点滴の針を抜いている間にシャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭きます

医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

| <時間> | <予定> |
|-------|---|
| 6:00 | 起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう (kg) |
| 7:30 | 朝食、歯磨き 検温、血圧測定 |
| 10:00 | 検温、血圧測定 |
| | <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> 点滴があります 1) 500ml の点滴 【2時間】 2) 500ml の点滴 【2時間】 3) 500ml の点滴 【2時間】 4) 50ml の点滴 【5~10分】 </div> |
| 12:00 | 昼食、歯磨き |
| 14:00 | 検温、血圧測定 体調に合わせて体を拭きます |
| | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> 副作用と対策について説明します 骨髄毒性について 「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット参照 </div> |
| 18:00 | 夕食、歯磨き |
| 19:00 | 検温、血圧測定 |
| 21:30 | 消灯 |

水分をしっかりとりましょう
治療日記を記入しましょう

フタをして
水を2回流しましょう



- 針の入っているところが**赤くなった、腫れている、痛みがある**ときはすぐにお知らせください
- **吐き気**など、気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください
- 食事は、めん類やフルーツなどに変更もできます
- キイトルーダ治療ハンドブックP8~P21に記載されている症状（息苦しさ、下痢、皮膚の症状など）があるときはすぐに医療スタッフにお知らせください

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時の対処方法がわかる

<時間>

<予定>

6:00 起床

水分をしっかりとりましょう
治療日記を記入しましょう

7:30 朝食、歯磨き
検温、血圧測定

10:00 検温、血圧測定

フタをして
水を2回流しましょう

点滴が終了したら針を抜きます

12:00 昼食、歯磨き

14:00 検温、血圧測定

体調に合わせて、シャワー浴をしましょう



副作用と対策について説明します
口内炎について
「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット参照

18:00 夕食、歯磨き

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 吐き気など、気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください
- 食事は、めん類やフルーツなどに変更もできます
- キイトルーダ治療ハンドブック P8~P21に記載されている症状（息苦しさ、下痢、皮膚の症状など）があるときはすぐに医療スタッフにお知らせください

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

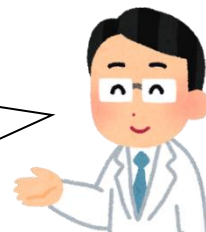
- ・副作用症状出現時の対処方法がわかる

| <時間> | <予定> | |
|-------|-------------|--------------------------------|
| 6:00 | 起床 | 水分をしっかりととりましょう 治療日記を記入しましょう |
| 7:30 | 朝食、歯磨き | |
| 10:00 | 検温、血圧測定 | フタをして 水を2回流しましょう |
| 12:00 | 昼食、歯磨き | |
| | シャワー浴をしましょう | |
| 18:00 | 夕食、歯磨き | |
| 21:30 | 消灯 | |

- ・針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- ・吐き気など、気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください
- ・食事は、めん類やフルーツなどに変更もできます
- ・キイトルーダ治療ハンドブック P8～P21に記載されている症状（息苦しさ、下痢、皮膚の症状など）があるときはすぐに医療スタッフにお知らせください

医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます





今日の目標

- ・退院後の日常生活の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床

水分をしっかりとりましょう
治療日記を記入しましょう

7:30

朝食、歯磨き

血液検査

フタをして
水を2回流しましょう

血液検査の結果が良ければ、医師から退院許可が出ます



10:00

検温、血圧測定

感染予防のために手洗い・うがいは
しっかりしましょう

12:00

昼食、歯磨き

シャワー浴をしましょう



18:00

夕食、歯磨き

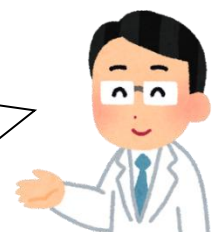
21:30

消灯

- ・吐き気など、気分が悪いときは我慢をしないでお知らせください
- ・食事は、めん類やフルーツなどに変更もできます
- ・キイトルーダ治療ハンドブックP8～P21に記載されている症状（息苦しさ、下痢、皮膚の症状など）があるときはすぐに医療スタッフにお知らせください

医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・退院の準備をすすめられるよう支援します





今日の目標

- ・退院後の日常生活の注意点について理解できる

<時間> <予定>

6:00 起床

7:30 朝食、歯磨き

10:00 検温、血圧測定

退院後の日常生活について説明します
 入院予定票をお渡しします
 2階入院受付で、次回の入院手続きをしておきましょう
 「退院後の日常生活について」ページ参照



水分をしっかりととりましょう
 治療日記を記入しましょう

12:00 昼食、歯磨き

感染予防のために手洗い・うがいは
 しっかりしましょう

シャワー浴をしましょう

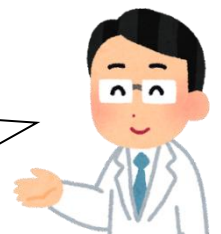


18:00 夕食、歯磨き

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院日 月 日



今日の目標

- ・退院後の日常生活の注意点について理解できる
- ・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

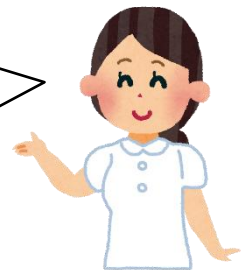
7:30

朝食、歯磨き

11:00

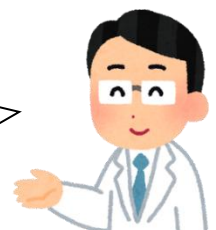
退院
退院前に忘れ物がないようにご確認ください
「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので
2階でお支払ください

治療後、時間が経って出現する副作用もあります
「がん化学療法を受けられる方へ」パンフレット
「キイトルーダ治療ハンドブック」の副作用症状に
ついて再度確認し、次の治療に向けて体調を整えて
おきましょう



医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないように支援します





ウィッグ 帽子 ヘア用品 ネックカバーなど



ウィッグ以外にも
お役立ち製品が色々♪



メイク ネイル用品

治療によって脱毛・肌や爪のトラブルが起こる可能性がある方に、上記展示品の案内や試着を行っています

お住まいの自治体によっては、治療に伴うウィッグに関する助成制度を設けています
詳しくは、本館2階『がん相談支援センター』でご相談ください

※暖だんでの販売は行っておりません

気になる製品については購入方法をお伝えしています

退院後の日常生活について

●食事

無理せず食べられるものを探して、食事はゆっくりと時間をかけたり、少量ずつ可能な範囲で食べるとよいでしょう

吐き気に対して薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

食事ごとに吐いてしまうようなときは、1～2食、食事は控えてみましょう

この場合も水分はできるだけとりましょう

ご希望があれば退院後も栄養相談を受けることができます

医療スタッフにご相談ください



●排泄

毎日排便があるようにしましょう

軽い運動や水分を多めにとりましょう

下痢のときは白湯やスポーツ飲料などをとりましょう

水分を控えると脱水症状を起こすことがあります

●活動

無理をしない程度で体を動かしましょう

活動の内容や範囲に制限はありません

白血球が下がっているときは、なるべく人混みは避けましょう

外出時はマスクを着用して、帰宅時に手洗い、うがいをしましょう

活動で迷うことがあれば、医療スタッフにご相談ください



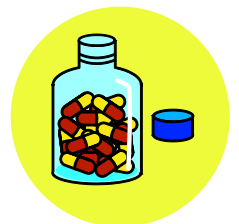
●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

ほかの病院で処方されている薬がある場合は、退院までに

医療スタッフにお知らせください

今後の服用について相談させていただきます



●発熱

37.5℃以上の熱がでた場合は、医師の指示どおりに抗生剤や解熱剤を服用しましょう
服用しても熱が続く場合は、がん相談支援センターにご相談ください

●仕事

重労働は、しばらく避けるようにしましょう

仕事を開始する時期や内容については、医師と相談しながら決めていきましょう

これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要に
なることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」を
サポートしています

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください



●治療日記

退院後も、治療日記は毎日記入しましょう

治療日記は、次回受診時にお持ちください

キイトルーダ治療ハンドブック P8～P21に記載されている症状（息苦しさ、
下痢、皮膚の症状など）があるときは、医療スタッフにお知らせください

●副作用確認シート

退院までに「免疫チェックポイント阻害薬 副作用確認シート」をお渡しします
次回外来受診または入院時に、記入した副作用確認シートをお持ちください

記入方法は、次ページの記入例を参考にしましょう

●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう

脱毛や色素沈着が治療後4週間以降に出現する場合があります

手袋やくつ下、帽子、バンダナなどは、肌に優しい天然素材（綿、絹など）を
使用するとよいでしょう

免疫チェックポイント阻害薬 副作用確認シート

ID (診察券番号): 123456



記入日: 2025年 4月 1日

氏名: 四国 太郎

1. 下記の該当する症状に☑を記入してください

重症筋無力症・筋炎

まぶたが下がってくる

物が二重に見える

筋肉痛がある

1型糖尿病

喉がひどく渇く ※1

尿の回数が増える

大腸炎・下痢

下痢が続く

便に血が混じる

間質性肺炎/心筋炎

息苦しい

動悸がする

咳が増えた

37.5℃以上の発熱 ※2

症状がある部位に
○を記入してください

正面 背面

内分泌障害

体がだるい

食欲が落ちる

吐き気が続く

皮膚障害

発疹がある

皮膚に痒みがある

神経障害

手足のしびれがある

力の入りにくさを感じる

静脈血栓塞栓症

足にむくみや腫れがある

2. 各症状について、下記の該当する状況すべてに☑をしてください

(退院後～当院受診まで/前回受診～今回受診までの体調をお答えください)

| 症状 | グレード | 0 | 1 | 2 | 3 |
|-----------------------------|--|--|--|--|--------------------|
| 対処 | | | 症状が辛い場合は 病院に相談しましょう | 症状が2-3日続く場合 速やかに病院へ 連絡しましょう | 速やかに病院へ 連絡しましょう |
| 呼吸困難 (息苦しい) | <input type="checkbox"/> ない | <input type="checkbox"/> 階段や坂道を登る際に 息切れがある | <input checked="" type="checkbox"/> ゆっくり歩行した際に息切れ はあるが、日常生活はできる | <input type="checkbox"/> 息切れのため、身の回り のこともできない | |
| 倦怠感 (体のだるさ) | <input checked="" type="checkbox"/> ない | <input type="checkbox"/> 急にだるさが出てきたが 休むと回復する | <input type="checkbox"/> 急にだるさが出てきて 持続するが日常生活はできる | <input type="checkbox"/> 急にだるさが出てきて 身の回りのこともできない | |
| 食欲不振 | <input type="checkbox"/> ない | <input type="checkbox"/> 食欲低下を感じるが 食事は変わらない | <input checked="" type="checkbox"/> 食欲低下を感じ、食事が 減った | <input type="checkbox"/> ほとんど食べられない | |
| 嘔吐 | <input checked="" type="checkbox"/> ない | <input type="checkbox"/> 1日1-2回吐く | <input type="checkbox"/> 1日3-5回吐く | <input type="checkbox"/> 1日6回以上吐く | |
| 下痢 | <input checked="" type="checkbox"/> ない | <input type="checkbox"/> 普段と比べて、1日1-3回 下痢が増えた | <input type="checkbox"/> 普段と比べて、1日4-6回 下痢が増えた | <input type="checkbox"/> 普段と比べて、1日7回 以上、下痢が増えた | |
| 筋力低下 (力が入りにくい) (部位:) | <input type="checkbox"/> ない | <input type="checkbox"/> 明らかな筋力低下はないが 力の入りにくさを感じる | <input checked="" type="checkbox"/> 明らかな筋力低下はあるが 日常生活はできる | <input type="checkbox"/> 明らかな筋力低下のため 身の回りのこともできない | |
| ※1 喉がひどく渇く | | 喉がひどく渇く状態が2日続く場合、速やかに病院へ連絡しましょう | | | |
| ※2 発熱 (38.0℃以上) | | 38.0℃以上の発熱が2日続く場合、速やかに病院へ連絡しましょう | | | |
| その他の症状 (気になること等) | | 時々頭が痛い めまいがする | | | |

次回入院で治療する場合は、病棟看護師または薬剤師にお渡しください
 次回外来で治療する場合は、各診療科の受付にお渡しください



- 下痢が4～5回/日以上続くとき
- 37.5℃以上の熱が続くとき
(手持ちの抗生剤と解熱剤がある方は、そのお薬を飲んででも続くとき)
- 免疫チェックポイント阻害薬 副作用確認シートで病院に連絡する必要があるとき

上記のような症状がある場合やご心配なことがある場合は
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30～17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更
【平日】 13:00～17:00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112



Pembro+FP（ペムブロリズマブ+5-FU+シスプラチン）療法を受けられる方へ